

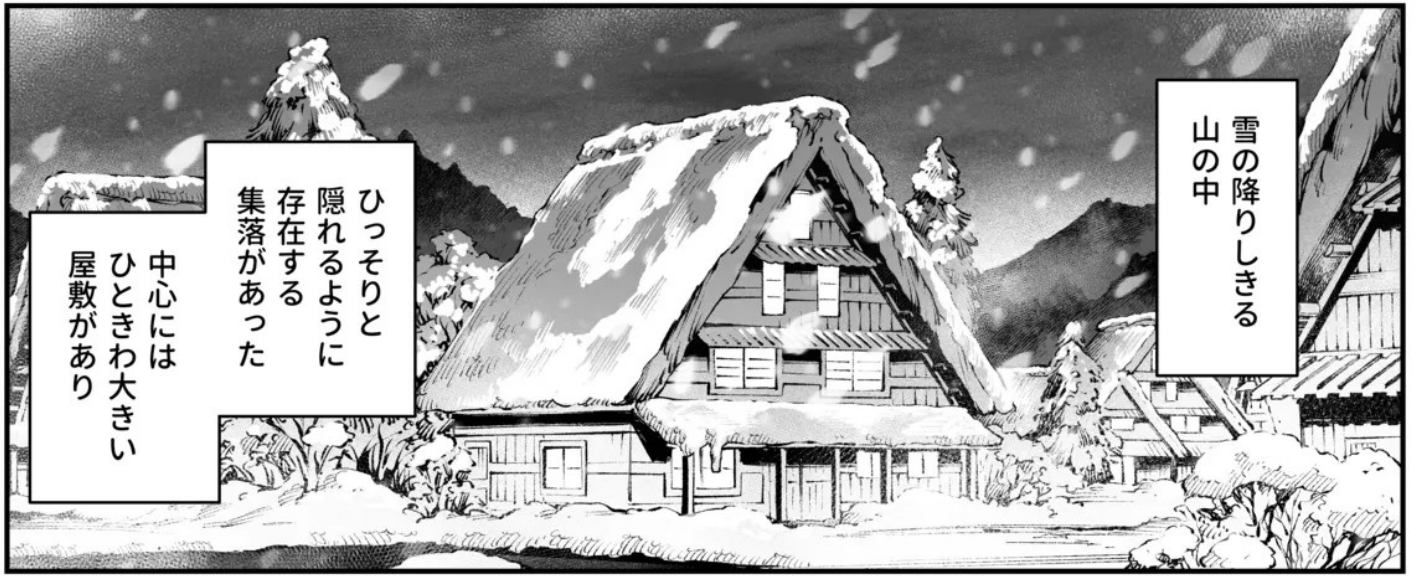
R-18
Original book
for
Adult Only



EN
JYO
KOU
HAI
愛
助
茶
配

14

アットホーム酒家
AT HOME SYUKA



雪の降りしきる
山の中

ひっそりと
隠れるように
存在する
集落があった

中心には
ひととき大きい
屋敷があり



見ず知らずの
少女たちと
セックスをしている

そのまま
続けて



その屋敷の
中で俺は……

……いかがですか
旦那様？



ああ……
気持ちいいよ



失礼いたします
旦那様…

はー

はー

この子とは
今日初めて
会った

…が

出会ってから
ものの数分で
膣肉を味わっている

あーあーあーあー

いそぎ…

はー



ここでの暮らしは
筆舌に尽くしがたい

雪のように
白い肌の
美しい少女たち

それが毎日
代わる代わる
現れては精を
求めてくるのだ

お
ちゅ
い

はー

あー

あーあー

あー
お
ちゅ
い



豪華な飯が
毎食出てくるし

身の回りの
ことも全て
やってもらえる

楽園のような
暮らしと言って
いいだろう

…ただし



…座敷牢に
入れられてさえ
いなければ



終わり
ましたか？

…!!



一体いつに
なったら
帰れるのやら…

生徒たちも
心配してる
だろうな…



ここに来てから
もう十日以上…

だんだん
時間の感覚も
なくなってきた



おや

まだ種をいただけ
いないのですか？

雪女の里の長
かみしも かすみ
守霜 霞

ギイ...

旦那様

お疲れ様で
ございます



お前たち

いや
あの...

待機している
娘たちを何人か
呼んで来なさい

霞さん...



れ!?



頼むから
ここから
出して...

一体いつまで
こんな生活が
続くんだ!?



ちよつと
待ってくれ!!



どうしてもと言うなら
すぐにでもお帰し
いたしますが

…それは

まだまだ
種を授けて
いただかなくては



それは
できません

旦那様…
まればと
客人様には



里の娘たち
全員を

孕ませて
いただいた
後の話です

ぜ…

全員…!?

雪女は雪深い
地域に生息する
冷気の扱いに長けた
種族である—が

驚くべきは
その繁殖方法である

雪女たちは靈氣を込めた
吹雪で里全体を包み
なけば結界化した集落で
一生を過ごす



外敵から身を
守るための習性だが
これだけでは種の
存続は不可能である

その名の通り
雪女には
男がないからだ

ではどうやって
男と交わり
子を成すのか

それは時折結界を
超えて迷い込んだ
男を「客人」として
歓待し……

里の娘全員で

客人と
代わる代わる
まぐわうのだ





興味津々である



娘たちはみな男というものを見たことすらなく

セックスに何の抵抗もない

…どころか



例えるなら全寮制の男子校にある日いきなり女の子が転校してきたようなもの

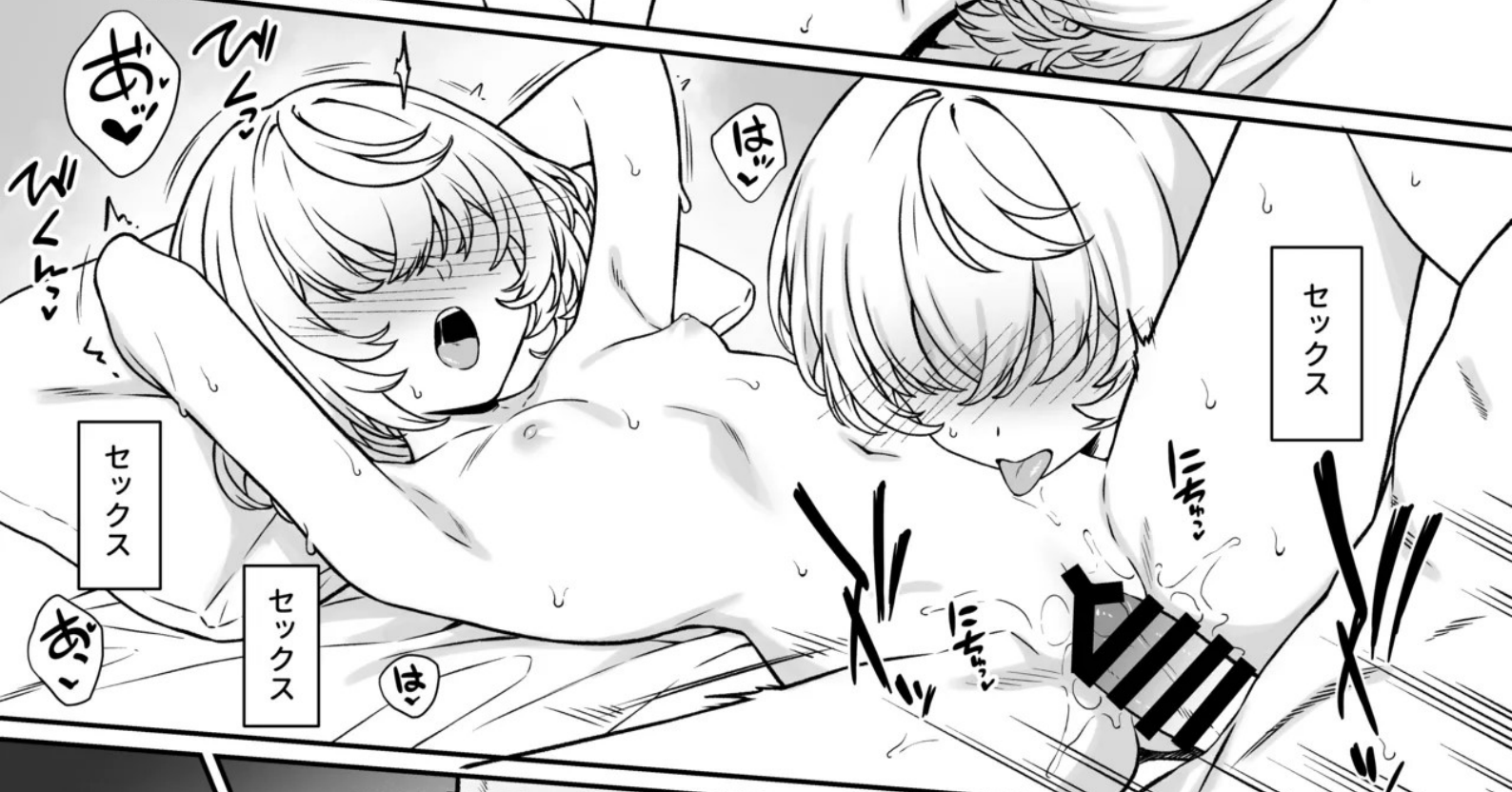
それも毎日何度でもやらせてくれる…

そりゃあ重宝されるといふものだ



ひっきりなしに
座敷牢を訪れる
女の子たちと

ただただ
セックスする
毎日…



セックス

セックス

セックス

何度も…

何度も

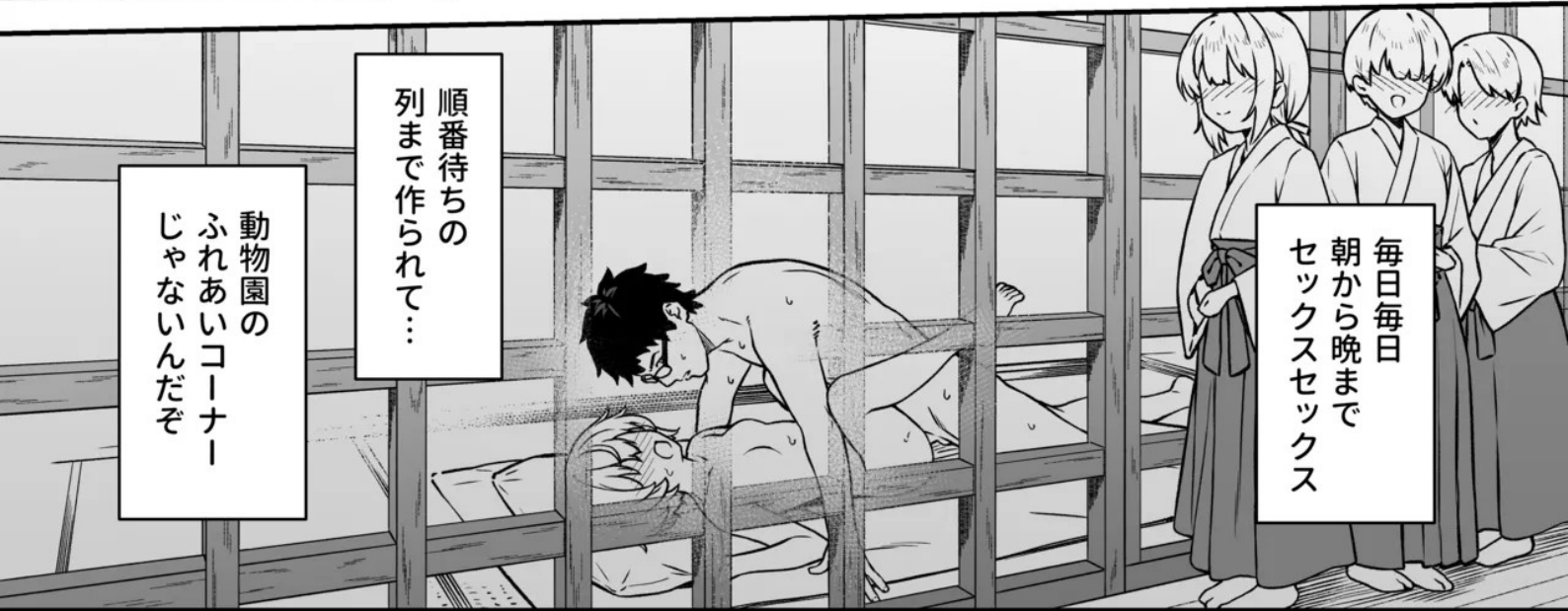


何度も
求められるままに
精を注ぐ



しんどすぎる...

...はあ



順番待ちの
列まで作られて...

動物園の
ふれあいコーナー
じゃないんだぞ

毎日毎日
朝から晩まで
セックスセックス



げ...



呼びましたか？



このままじゃ
ずっと
牢暮らした

どうにか
霞さんの目を盗んで
逃げられない
もんかな...

昨日はお疲れ様で
ございました

本日は我が里に伝わる
秘伝の霊水をお持ち
いたしました

一口飲めば
どんな疲れも
癒やす逸品で
ございます



旦那様が早く
お帰りになるための
助けとなるでしょう

…ん

優しげに
聞こえるけど…



あくまで全員
孕ませるまで
帰す気はないって
ことか…

里の娘みんなって
具体的に何人
いるんだ？

さほど多くは
ありません

…昨日言った
ことだけどさ

およそ百人ほどで
ございます

何年
かかるんだよ…

…手前どもの
勝手な都合で
あることは重々
承知しております

里に留まって
いただく限りは
贅を尽くして
もてなします

が

ただ…
全ては一族の
存続のため

逃げないから
やめてくれ

もし逃げようと
なされたら
そのときは…

ご理解
いただけ
何よりです

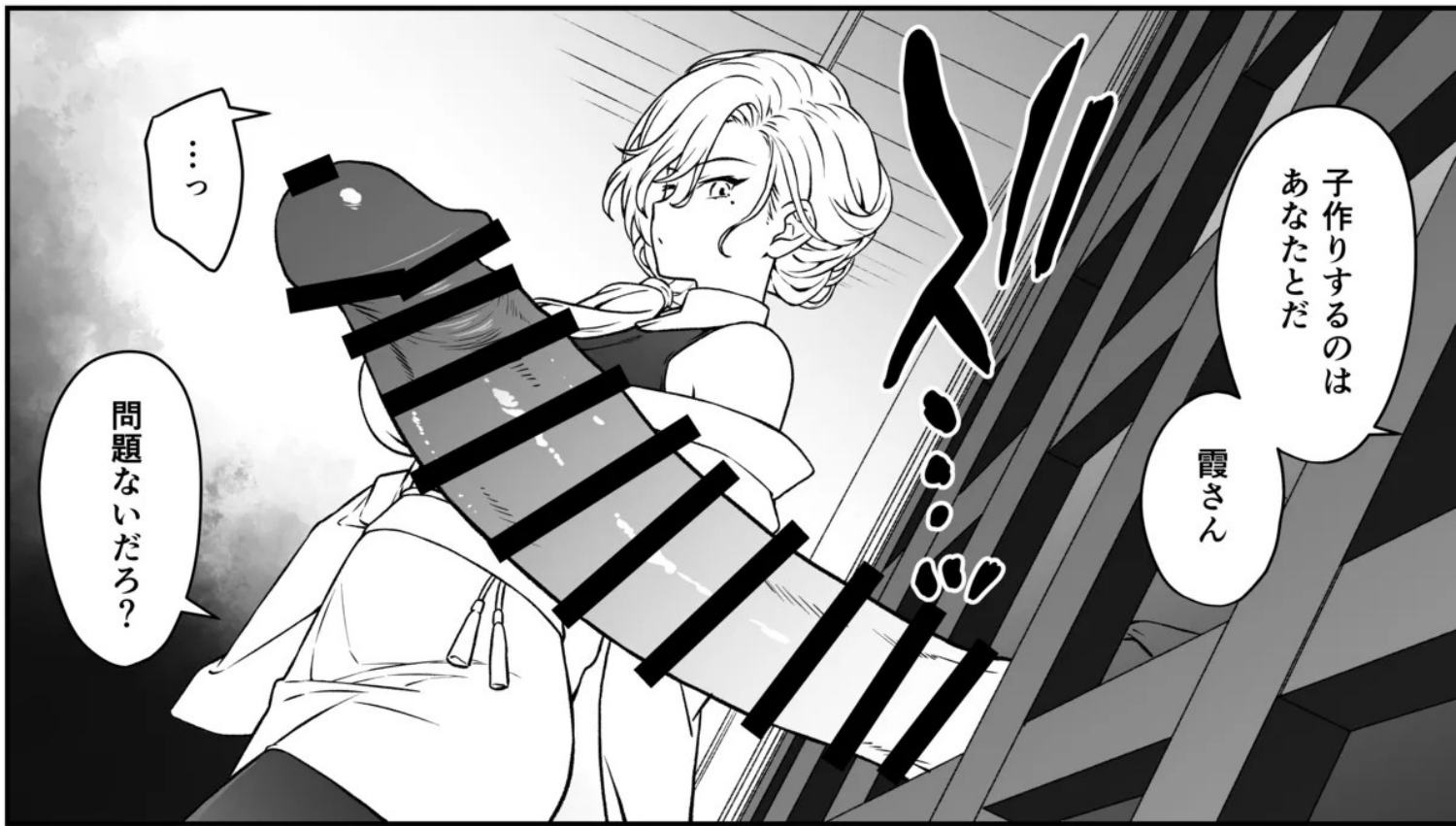
参ったな…

みんなに連絡も
できないまま
拘束され続けるのは
色々とまずい

変に話がこじれて
種族間の抗争になる
可能性もある

かといって
1人で何とか
できる力もない

俺に許され
てるのは
せいぜい…





何か思惑があるの
でしょうが...



ええ



まがりなりにも
私はこの里を治める
雪女の長

こんな年増にも
種をくださると
言うのなら
是非ありません
ただし...

容易に御せる
などは
思わないことです

旦那様



アッ...



ええい
ビビるな!

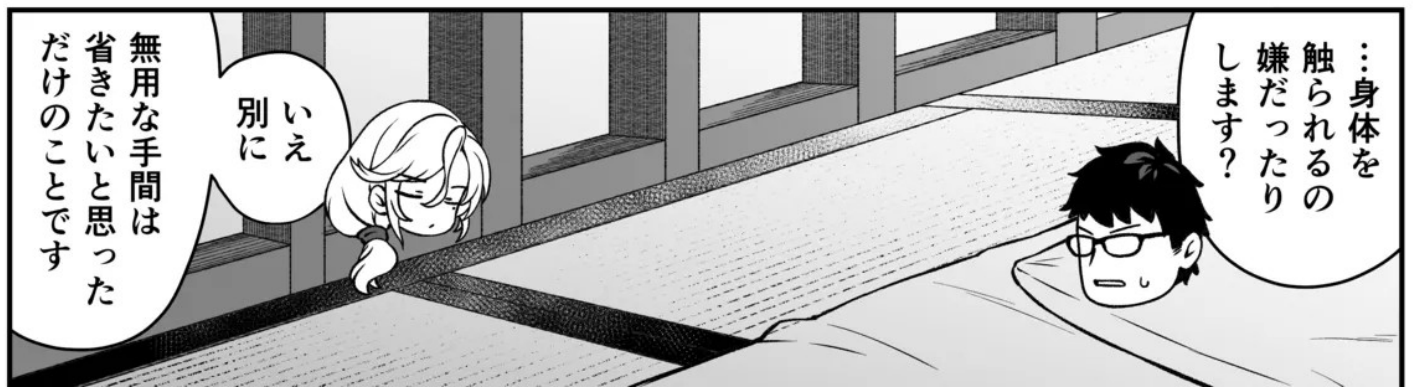


胸をお触りに
なるのですか?

性交に必ずしも
必要な行為とも
思えませんが

だぶっ...
しゅっ...

え?
いや...
えっと...



...身体を
触られるの
嫌だったり
しますか?

いえ
別に

無用な手間は
省きたいと思った
だけのことです

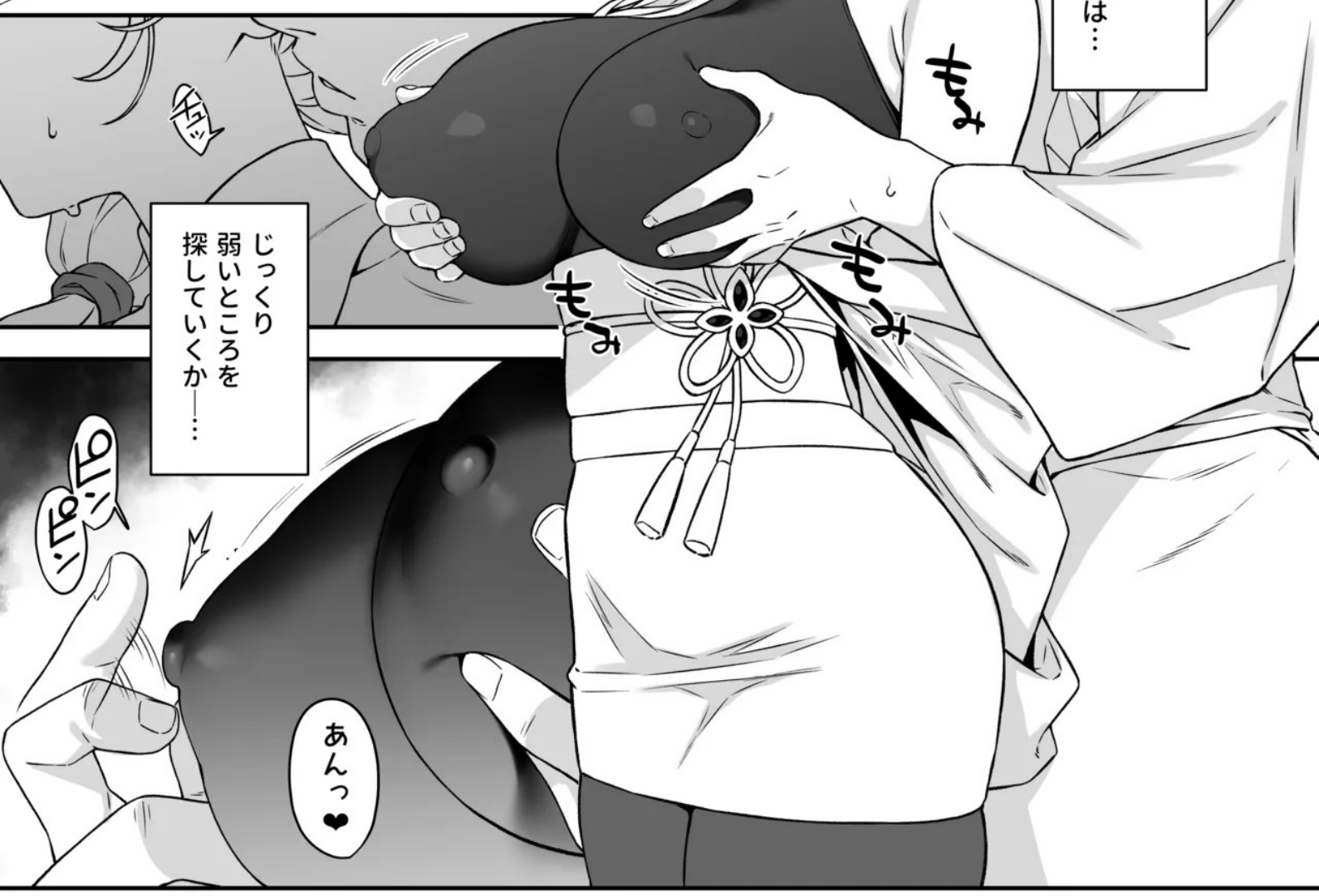


旦那様のお好きなようになさってください

見るからに経験豊富なお姉さんって感じだもんな…

仕方ない時間をたっぷり使って…

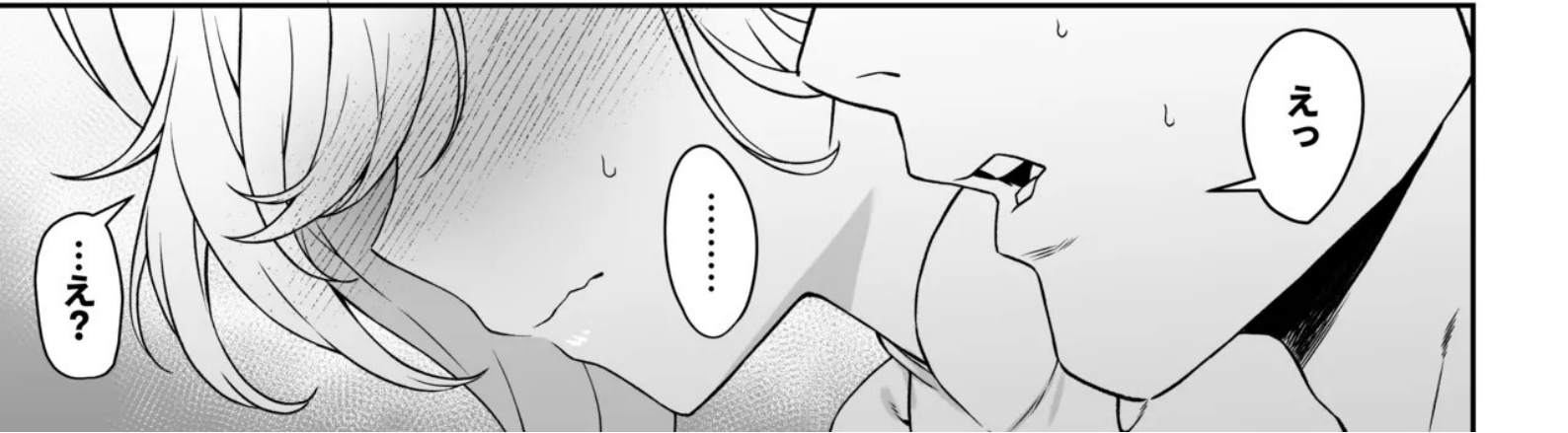
ぐ…っ
顔色一つ
変えないとは…



じっくり弱いところを探していくか…

あんっ ♡

びんびん



えっ

……

…え？



俯かないで
こっち向いて
ください

待って
ください...
それは...

交合に
必要な...

長い間ご無沙汰
だったから...?
いや違うな

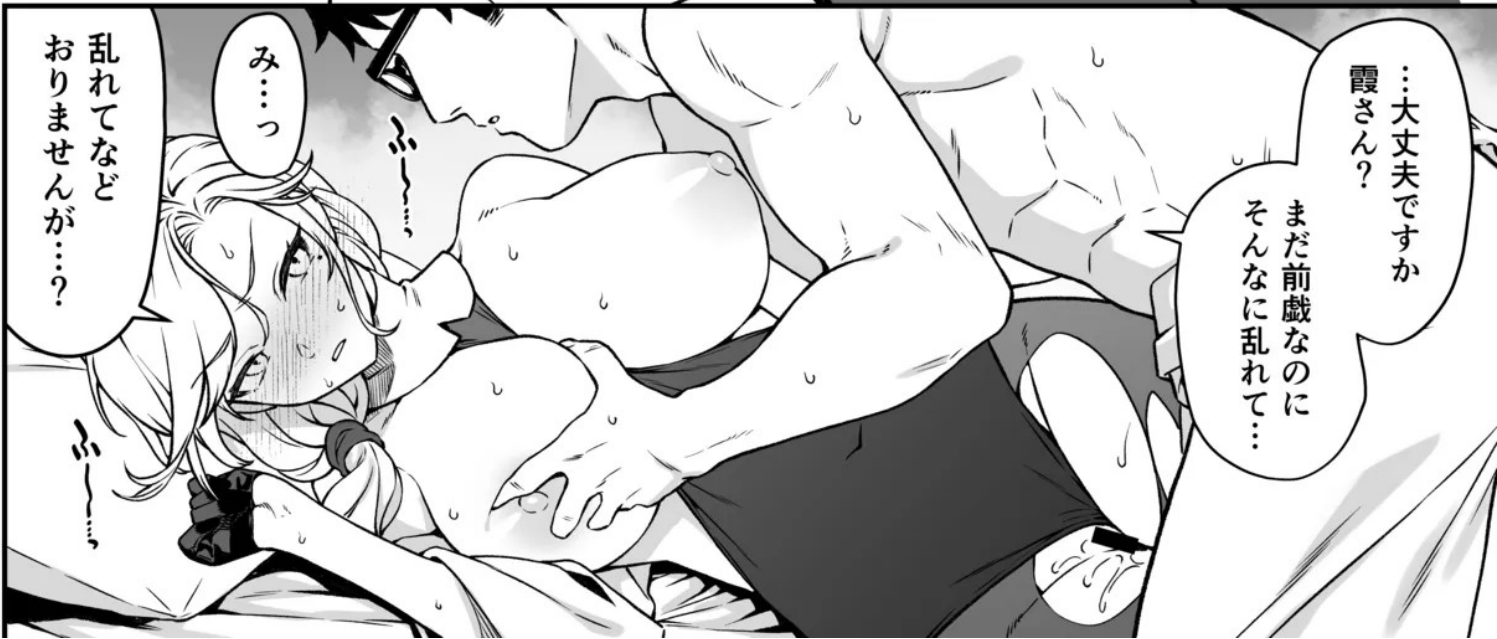
この声...
この反応

俺の勘違いで
なければ
霞さん...





めっちゃくちゃ感じがすっ!!



…大丈夫ですか
霞さん？

まだ前戯なのに
そんなに乱れて…

み…っ

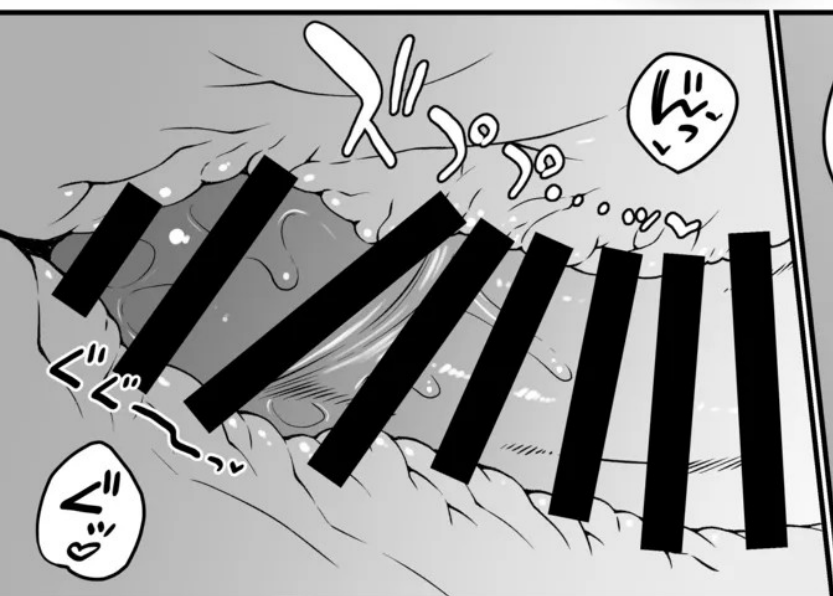
乱れてなど
おりませんが…？



これしきで私をどうにかしようなどと...

はいはい

そうですね



ま...っ



じゃあ遠慮なく挿入れますね



...つくう...
全部入...った

体冷たいのに
膣内あつたい...ッ

あ

あ

あ



娘たちとは
また違う
締付けが...

初めて...

じゃないですか
霞さん...?

いや...
っていうか...

!!!



なんであんな
経験豊富そうな
態度だったんですか?

.....



経験があるとは言
っておりません

生娘では
何か問題が
ありますか!?

いや...何も
ないですけど
ちよっと
意外というか...



…恥ずかしいじゃないですか

この年で初めて…とか



…旦那様？

どうか
しましたか？



大丈夫ですよ
痛くはないので

そうでは
なく…ッ!!

んっ
んっ

んっ
んっ



待って
ください…!

いきなり…
すれし…



喋っていないで
しっかり子作りに
集中してください

んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ
んっ



余計なことは
考えず



気持ちよく
なることだけ
考えて…



旦那様…ッ!

そこ…っ

だめ…

ダメです…ッ♥

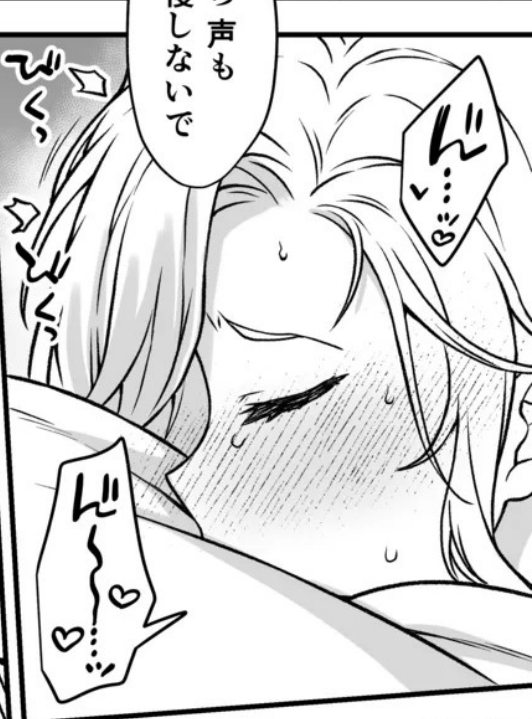
ああ奥が
いいんですか

ん…っ

ぐわ



ほら声も我慢しないで



快感を抑えきれない声すごいくる...ッ





妊娠の確率を
上げないと
いけませんからね

一度だけじゃ
足りないでしょ



はぁ...
安心して
ください

確実に受精
できるよう
何度でも膣内射精
してあげますから





どうして…
動いてくださら
ないのですか…？

散々イキまくった
あとだから
きついでしょ



旦那様…



イカせませんよ

イキたくても
イけない…

そんな自由を奪われる
気持ちを霞さんも
味わってください

そっ…
そんな…っ

お願いします
旦那様…ッ！

おっ

おっ



でも
いいんですか？

めっちゃくちや
気持ちいいですよ



だ…駄目です！
一族の繁栄の
ために…！！

俺が必要
なんですよね

俺をここから
出してくれたら
イカせてあげるって
言ったら…？



いく寸前で
焦らして焦らして
限界まで敏感に
なった膣肉を

ガチガチのちんぽで
めっちゃくちやに
かきまぜて

グッ…
グッ…

子宮押しつぶすくらい
奥までみっちり
突き入れて



霞さんがいくのと
同時に一番奥で
精子ドブドブ
注いだら…

あ…
でもそんなに
抵抗あるなら…



待ちませんよ
もう終わるんで

ま...待って!!



やめとき
ましようか

ずる

...ッ!!



お疲れ様でした
もう下がって
もらって大丈夫です

ああついでに
誰か他の娘を
呼んできてください



え?

なんですか?

〜



...ください



俺もそろそろ
出そうなんですよ

煮詰まった精液は
娘さんにちゃんと
注いであげるので
安心してください

ッ!!

ふー

旦那様の言うことを
何でも聞きます

ですからどうか…
イカせてください

はーん はーん

はーん

ひく…
ひく…
ひく…

キハッ
キハッ
キハッ

旦那様の…
精液…

娘たちじゃ
なく私に…

私の中に注いで
ください…ッ

はあ…
霞さん





お望み通り...

は...

は...

奥の奥まで...

は... は...



注いであげますよ
霞さん...ッ

は...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

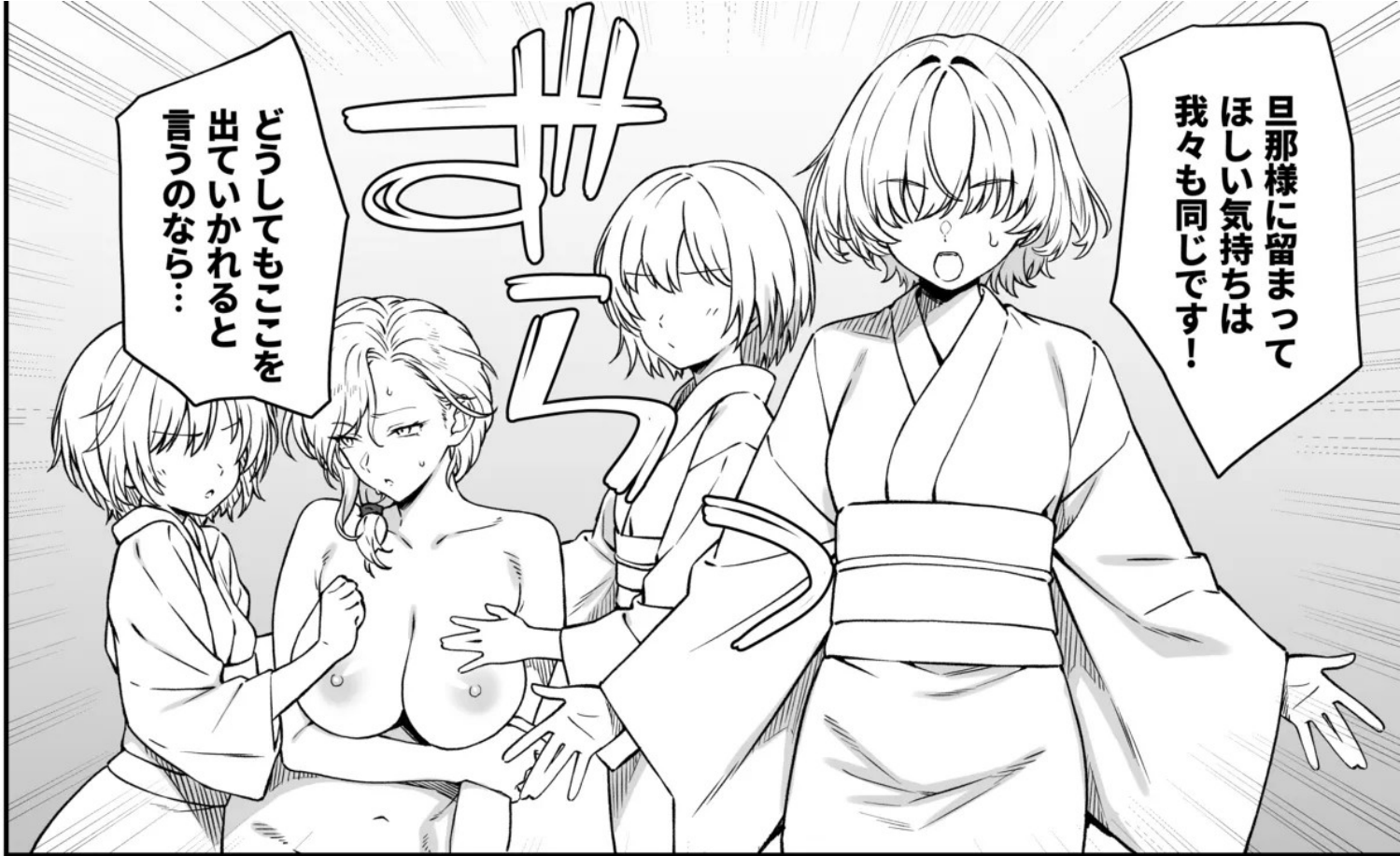
は...

は...

は...







旦那様に留まってほしい気持ちはい我々も同じです!

どうしてもお尻を出ていかれると言っのなら...



我々全員を納得させてからにしてください!

お前たち...



元気が漲ってきたよ

これなら...



体力が回復する霊水って言ったっけ...

さすがの効果だな

おは...



ズ
ズ

あと百人くらいは
相手できそうだ

ズ
ズ
ズ



ほら早く
他の娘達も
呼んできてくれ

ひええ...っ





—学校…で
ございますか？

ああ



そこでエルフ、竜、
人魚、鬼の種族代表の
お姫様たちに毎日
『援助』をしてるんだ

よければそこに
霞さんたちも
加わらないか？

ある意味世界で
一番安全な場所だよ



簡単には
信じられない
かもしれないけど

ここに住所
書いてます



いえ…
信じます



これほどの
精力を
持つお方

ただの一般人と
言われる方が
説得力がありません

…ちよつと
やりすぎたかな

さて、じゃあ
そろそろ帰らせて
もらおうか
来たときみたいに
シュシュッと



…そのこと
なのですが



旦那様をここへ
転移させたのは
私達ではないのです

えっ
そうなの？

私どもは本来
偶然結界を越えて
流れ着いた男性を
客人とします

…ですが



今回旦那様は
明らかに人為的に
ここへ送られたように
思います

おそらくは
『あの方』が…

何か目的があつて
旦那様をここに
送ったのでしよう

あの方？
それって
一体…

……ん？

シューウウウ…



おわっ！
なんだこれ！

旦那様をここへ
送った目的が
果たされたのでしよう

元の場所に
戻されるか
また別の場所に
送られるか…



あの方の意向
次第ですが…

いや…っ
だから…！

あの方って
誰なんだ…ツ？

…わかりません

先生が突然
いなくなつて
もう十日以上…

私達のクラスで
授業をした後は
誰も姿を見て
いないようです

だから
消えたんだって!

煙みたいに!
フワって!

姿は見えないけど
廊下を歩くコーチの
足音が急に
消えたんだよ

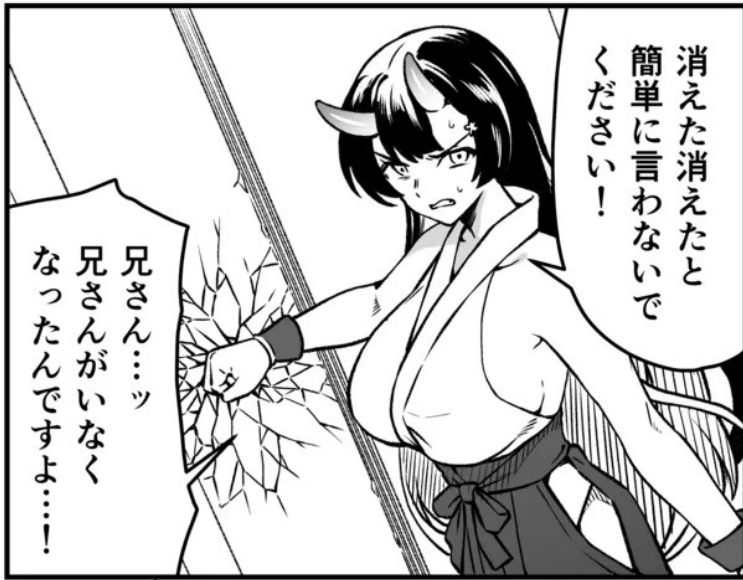
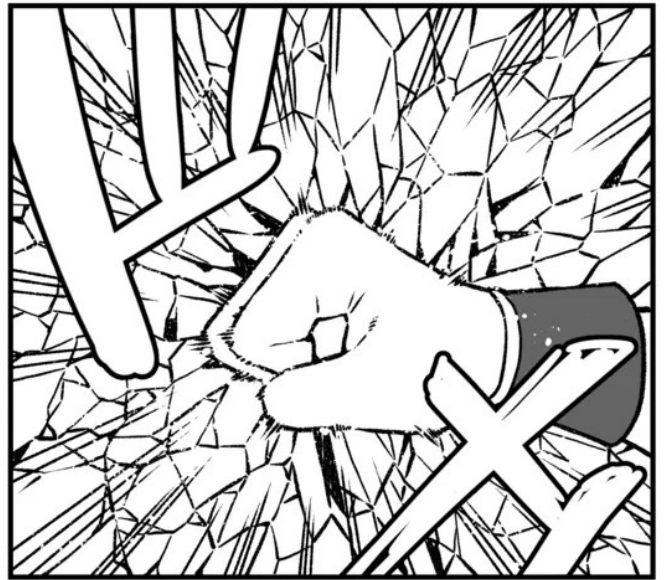
おかしいこと
言ってるって
思うけど…

そうでもない

学園の間取りと
人間の配置を
改めて確認した

日中誰にも見られず
教諭が外に出るのは
不可能だ

突然消えたとか
言いようがない



消えた消えたと
簡単に言わないで
ください！

兄さん…ッ
兄さんがいなく
なったんですよ…！



落ち着いて
ください
桜花さん

落ち着けるわけ
ないでしょう！

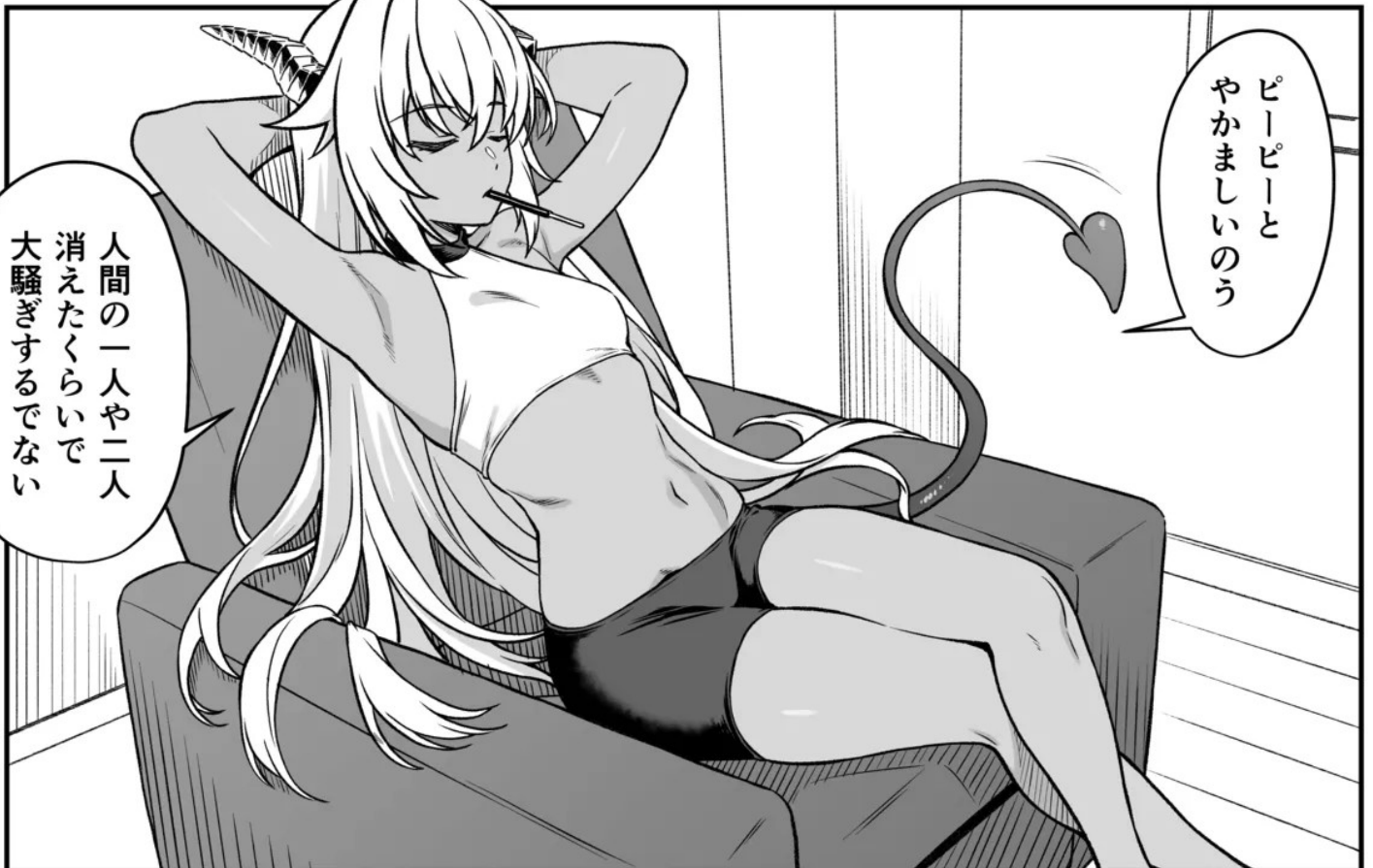


兄さんに
もしものことが
あつたら私は…！

先生を心配する
気持ちはみな
同じです

だからこそ
今は冷静に…

…はあ



ピーピーと
やかましいのう

人間の一人や二人
消えたくらいで
大騒ぎするでない

駄竜…

今の私には
あなたの軽口を
聞き流せる
余裕がありません

兄さんを探す気が
ないのならせめて
黙っていてください

おお
怖い怖い

痕跡は全く
残っておらん
のじゃろう？

ならどこかに
転移させられたと
考えるのが
自然じゃ

以前から
感じておった
違和感の主に…な

はっ

まさか…！

貴様も気づいて
おったか耳長の

ええ…
今までは
推測の域を
出なかったの
ですが…



二人だけで
納得しないで
我々にも説明して
ください！

鬼の娘よ

貴様は不思議に
思わなかったか？

なんじゃまだ
わからんのか

あれほど精力溢れる
雄と毎日交尾しておる
というのに



あ



それで
しょうね
つまり妨害の
対象は私達では
ありません

兄さんでも
私達でもない？
なら一体…



気づき
ましたか？

そう…
妨害を受けて
いるのは



新たにこの世界に
生まれてくる命
そこに宿る魂

『私達の子供』です

それが大元で
せき止められて
いる…



そんなことが
できるのは
世界に一人
しかいません

『魂の裁定者』

『天界の守り手』

『先帝の残滓』

『天使長』

コーネリア
セラフイムベル

あちゃあ

とうとう
バレちゃった

ま
いっか☆

次いってみよー!

【雪女】

雪女は主に雪山に生息する亜人である。
見た目は人間とほとんど変わらないが、冷気の扱いに長けており
女しか生まれないのが特徴である。

動物のゾウと似たような習性をしており、
群れの中で最年長のメスがリーダーとして若いメス達を束ね、
繁殖期だけ外からオスを迎え入れる。
基本的に臆病な種族であり常に吹雪の結界の中で群れを成して暮らすため、
他の種族と接触することは極めて稀である。

人間の伝承の中で雪女についての記録がいくつかあるが、
これらは全て群れから離れた「はぐれ」の雪女の話である。
はぐれ雪女が群れを離れる理由の大半はオスを求めての家出なので、
人間のオスと出会うとほぼ例外なく交尾を求める。
相手の年齢に関わらず激しく愛を交わすため
年老いたオスを腹上死させることもしばしば。

大抵は複数人と行為を行った後に落ち着き
人間社会に溶け込むことになるのだが、
このとき関係を持ったオスの中から相性の良かったものを夫に選ぶことがある。
本人にとっては過去の乱行は若気の至り。一刻も早く忘れたい出来事である。

過去のことを黙っていれば器量良しの妻として
一生を添い遂げてくれるが、少しでも過去に触れようものなら
あたり一面を氷漬けにして怒り狂う恐妻と化す。

こういった逸話に尾鱈がついて、秘密を守れない者や老人を氷漬けにして
殺す恐ろしい妖怪として有名になってしまったが、なんのことはない、
性に奔放だった若かりし頃の黒歴史をつつかれて怒る
元ヤン妻だと思えば可愛いものである。

奥付

援助交配14

発行元 アットホーム酒家

発行 たくのみ

E-Mail takunomi.athome@gmail.com

twitter https://twitter.com/takunomi_athome

印刷 コーシン出版

発行年月日 2025年8月17日

無断複製、ネットでの転載などは厳禁です。

18歳未満の方は閲覧や購読を禁止します。